


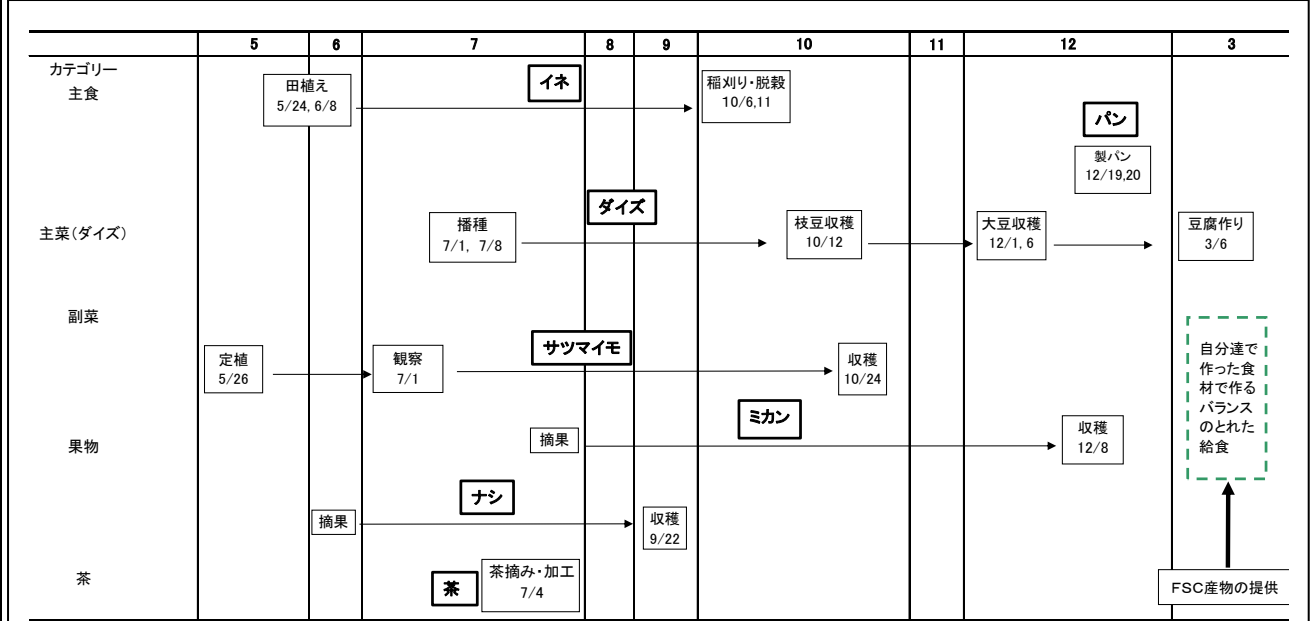
地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 フィールドサイエンスセンター(FSC)
氏 名 FSC 長・平塚 伸

活動 テーマ	教育ファーム推進事業						
実施期間	平成 23 年 5 月 24 日 ～ 平成 24 年 3 月 6 日						
活動内容	 <p>具体的な活動実施内容</p> <p>教育ファーム 4 年目を迎える 23 年度は、前年度同様に中学校 1 校、小学校 2 校の 3 校体制で実施した。カリキュラムは体験分野（水田、畑作、果樹、園芸、加工、畜産）ごとに小学校低学年生、高学年生、中学生向けに内容を工夫し、実施した。対象者総数は延べ 545 名で、計 17 回の体験が実施された。対象者の詳細は、次の通りである。</p> <table border="0"> <tr> <td>津市立大里小学校</td> <td>1－6 年生（191 名）</td> </tr> <tr> <td>〃 高野尾小学校</td> <td>4－5 年生（32 名）</td> </tr> <tr> <td>〃 芸濃中学校</td> <td>1 年生（48 名）</td> </tr> </table> <p>教育ファームプログラム実績の詳細（対象者、実施日、実施内容）は次ページに示した。</p> <p>教育ファーム関連の報道は計 6 回あった（中日新聞 7/5・ふるさと新聞 6/2, 9/29・伊勢新聞 10/13・文教速報 8/5・東海農政局 HP12/2）。</p> <p>共同実施者との連携</p> <p>これまでに引き続いて小中学校と大学農場を中心に、市教育委員会、JA 間で三重大学教育ファーム推進協議会を設立して年度末に検討会をもち、1 年の反省と次年度計画の検討を実施した。プログラムの運営についてはメーリングリストを活用することで、担当者間で連絡調整すると同時に情報の共有化が図れる体制を図った。</p> <p>大学教育との関わり</p> <p>最近の 4 年間で小中学生向けに作成した教育ファーム 3 プログラム、社会人を対象にした農作物の栽培・加工体験を提供する大学ファームを始動させてきた。23 年度からは大学農場の本務である学生実習において、宿泊実習時の食事に一部自炊を取り入れている。学生の農や食への気付きを正しく検証することで、食・農教育の中での大学実習の意義づけを行っていききたい。</p>	津市立大里小学校	1－6 年生（191 名）	〃 高野尾小学校	4－5 年生（32 名）	〃 芸濃中学校	1 年生（48 名）
津市立大里小学校	1－6 年生（191 名）						
〃 高野尾小学校	4－5 年生（32 名）						
〃 芸濃中学校	1 年生（48 名）						

教育ファームプログラム実績



実施日	5/26	5/24	6/8	7/1	7/1	7/8	7/4		9/22	10/6	10/11	10/12	10/24		12/1	12/6	12/8	12/19 12/20	3/6		
体験項目	サツマイモ 定植	田植え	サツマイモ ・ 牛観察	ダイズ播種	茶摘み 加工	ナシ 収穫	稲刈り 脱穀	枝豆 収穫	サツマイモ 収穫	大豆収穫	みかん 収穫	パン 作り	豆腐 作り*	計							
大里小学校	1年																27			27	
	2年																	45		45	
	3年						27				27					27				108	
	4年							32		32											64
	5年			39							39										78
	6年	21			21								21								63
高野尾小学校	4・5年		32						32											64	
芸濃中学校	1年					48									48					96	
参加者数	21	32	39	21	48	27	32		32	32	39	27	21		48	27	27	45	27	545	
大学でのファーム 実施日数(大里小 へ派遣は除く)	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	2		17日	

(*: 大里小3年の豆腐作りは、小学校で指導者のみ派遣)

活動風景



5月26日
大里小学校6年生
サツマイモ定植体験



7月1日
芸濃中学校1年生
大豆播種体験

平成23年度教育ファーム

(田植え)



(牛の観察)



(茶摘み・加工)



(ナシ収穫)



(稲刈り)



(稲刈り)



(みかん収穫)



(パン作り)

